

東京外国語大学大学院総合国際学研究所 研究指導計画

世界言語社会専攻

国際日本専攻

【博士後期課程（春学期入学）】

学 年	学 期	研究内容及び指導方法等
1 年 次	春 ・ 夏	<ul style="list-style-type: none"> ・新入生オリエンテーションで博士後期課程の履修・研究スケジュールについてガイダンスを受ける。 ・主任指導教員を決め、受入許可をもらう。 ・主任指導教員と博士論文の研究課題や研究指導担当教員について相談する。 ・主任指導教員の承認の下、必要な授業を履修しながら、博士論文にまとめる研究内容を具体的に構想する。 ・「研究題目届」を提出する。（5月上旬） ・研究倫理講習（オンライン）を受講した上で、「博士論文題目届」を提出する。（6月中旬）これを受けて指導委員会が組織される。
	秋 ・ 冬	<ul style="list-style-type: none"> ・主任指導教員の承認の下、必要な授業を履修しながら、博士論文執筆に必要な調査（先行研究渉猟、文献資料の収集・分析、実験、現地調査等）に着手する。 ・博士論文計画書を作成し、提出する。（1月下旬～2月上旬） ・指導委員会による面接指導を受ける。
2 年 次	春 ・ 夏	<ul style="list-style-type: none"> ・主任指導教員の承認の下、必要な授業を履修する。 ・博士論文執筆に必要な調査を引き続き進め、指導委員会による指導を受ける。 ・博士論文に関連する研究課題について査読付き学術誌に投稿する準備を進める。
	秋 ・ 冬	<ul style="list-style-type: none"> ・主任指導教員の承認の下、必要な授業を履修する。 ・博士論文の構成を決め、指導委員会による指導を受けた後、執筆に着手する。 ・博士論文に関連する研究課題について査読付き学術誌に投稿する。 ・「発表論文又は未発表研究業績」を提出する。（1月下旬～2月上旬） ・指導委員会による面接審査を受け、博士論文作成許可を得る。（3月）
3 年 次	春 ・ 夏	<ul style="list-style-type: none"> ・博士論文の執筆を進める。 ・博士論文の初稿を指導委員会に提出する。 ・指導委員会による事前審査を受け、提出稿完成に向けた指導を受けるとともに、最終

		的な提出許可を得る。
秋		・博士論文の執筆を終える。 ・提出の前に主任指導教員を通じて iThenticate によるチェックを受け、剽窃や盗用がないことを確認する。
・		・必要な書類等とともに博士論文を提出する。(12月初旬)
冬		・学位論文審査委員会による公開審査を受ける。 ・学位論文審査委員会による「合格」の審査報告書が研究科教授会において承認された時点で「博士(学術)」の学位が授与される。(3月)
		・学位授与後3週間以内に「東京外国語大学学術成果コレクション」での公開・非公開に関する申請を済ませる。

【博士後期課程(秋学期入学)】

学 年	学 期	研究内容及び指導方法等
1 年 次	秋	・新入生オリエンテーションで博士後期課程の履修・研究スケジュールについてガイダンスを受ける。 ・主任指導教員を決め、受入許可をもらう。
	冬	・主任指導教員と博士論文の研究課題や研究指導担当教員について相談する。 ・主任指導教員の承認の下、必要な授業を履修しながら、博士論文にまとめる研究内容を具体的に構想する。 ・「研究題目届」を提出する。(10月上旬~中旬) ・研究倫理講習(オンライン)を受講した上で、「博士論文題目届」を提出する。(12月上旬~中旬) これを受けて指導委員会が組織される。
	春 ・ 夏	・主任指導教員の承認の下、必要な授業を履修しながら、博士論文執筆に必要な調査(先行研究渉猟、文献資料の収集・分析、実験、現地調査等)に着手する。 ・博士論文計画書を作成し、提出する。(6月上旬) ・指導委員会による面接指導を受ける。
2 年 次	秋	・主任指導教員の承認の下、必要な授業を履修する。
	冬	・博士論文執筆に必要な調査を引き続き進め、指導委員会による指導を受ける。 ・博士論文に関連する研究課題について査読付き学術誌に投稿する準備を進める。

	春 ・ 夏	<ul style="list-style-type: none"> ・主任指導教員の承認の下、必要な授業を履修する。 ・博士論文の構成を決め、指導委員会による指導を受けた後、執筆に着手する。 ・博士論文に関連する研究課題について査読付き学術誌に投稿する。 ・「発表論文又は未発表研究業績」を提出する。(6月上旬) ・指導委員会による面接審査を受け、博士論文作成許可を得る。(3月)
	秋 ・ 冬	<ul style="list-style-type: none"> ・博士論文の執筆を進める。 ・博士論文の初稿を指導委員会に提出する。 ・指導委員会による事前審査を受け、提出稿完成に向けた指導を受けるとともに、最終的な提出許可を得る。
3 年 次	春 ・ 夏	<ul style="list-style-type: none"> ・博士論文の執筆を終える。 ・提出の前に主任指導教員を通じて iThenticate によるチェックを受け、剽窃や盗用がないことを確認する。 ・必要な書類等とともに博士論文を提出する。(6月初旬) ・学位論文審査委員会による公開審査を受ける。 ・学位論文審査委員会による「合格」の審査報告書が研究科教授会において承認された時点で「博士(学術)」の学位が授与される。(9月) ・学位授与後3週間以内に「東京外国語大学学術成果コレクション」での公開・非公開に関する申請を済ませる。

東京外国語大学大学院総合国際学研究所 研究指導計画

共同サステナビリティ研究専攻

【博士後期課程（春学期入学）】

学 年	学 期	研究内容及び指導方法等
1 年 次	春 ・ 夏	<ul style="list-style-type: none"> ・新入生オリエンテーションで博士後期課程の履修・研究スケジュールについてガイダンスを受ける。 ・主任指導教員を決め、受入許可をもらう。 ・主任指導教員と博士論文の研究課題や研究指導担当教員について相談する。 ・主任指導教員の承認の下、必要な授業を履修しながら、博士論文にまとめる研究内容を具体的に構想する。 ・「研究題目届」を提出する。(5月上旬) ・研究倫理講習(オンライン)を受講した上で、「博士論文題目届」を提出する。(6月中旬) これを受けて指導委員会が組織される。 ・「サステナビリティ研究先端演習Ⅰ」で進捗状況を報告し、フィードバックを得る(6～7月)。
	秋 ・ 冬	<ul style="list-style-type: none"> ・主任指導教員の承認の下、必要な授業を履修しながら、博士論文執筆に必要な調査(先行研究渉猟、文献資料の収集・分析、実験、現地調査等)に着手する。 ・博士論文計画書を作成し、提出する。(1月下旬～2月上旬) ・指導委員会による面接指導を受ける。 ・「サステナビリティ研究先端演習Ⅱ」でポスター発表を行い、フィードバックを得る(1～2月)。
2 年 次	春 ・ 夏	<ul style="list-style-type: none"> ・主任指導教員の承認の下、必要な授業を履修する。 ・博士論文執筆に必要な調査を引き続き進め、指導委員会による指導を仰ぐ。 ・博士論文に関連する研究課題について査読付き学術誌に投稿する準備を進める。 ・「サステナビリティ研究先端演習Ⅲ」で進捗状況を報告し、フィードバックを得る(6～7月)。
	秋 ・ 冬	<ul style="list-style-type: none"> ・主任指導教員の承認の下、必要な授業を履修する。 ・博士論文の構成を決め、指導委員会による指導を仰いだ後、執筆に着手する。 ・博士論文に関連する研究課題について査読付き学術誌に投稿する。 ・「発表論文又は未発表研究業績」を提出する。(1月下旬～2月上旬)

		<ul style="list-style-type: none"> ・「サステナビリティ研究先端演習Ⅳ」で投稿予定論文について発表し、フィードバックを得る（1～2月）。 ・指導委員会による面接審査を受け、博士論文作成許可を得る。（3月）
3 年 次	春 ・ 夏	<ul style="list-style-type: none"> ・博士論文の執筆を進める。 ・博士論文の初稿を指導委員会に提出する。 ・指導委員会による事前審査を受け、提出稿完成に向けた指導を仰ぐとともに、最終的な提出許可を得る。
	秋 ・ 冬	<ul style="list-style-type: none"> ・博士論文の執筆を終える。 ・提出の前に主任指導教員を通じて iThenticate によるチェックを受け、剽窃や盗用がないことを確認する。 ・必要な書類等とともに博士論文を提出する。（12月初旬） ・学位論文審査委員会による公開審査を受ける。 ・学位授与後 3 週間以内に「東京外国語大学学術成果コレクション」での公開・非公開に関する申請を済ませる。 ・学位論文審査委員会による審査報告書が研究科教授会において「合格」と認められれば、「博士（学術）」の学位が授与される。（3月）

【博士後期課程（秋学期入学）】

学 年	学 期	研究内容及び指導方法等
1 年 次	秋 ・ 冬	<ul style="list-style-type: none"> ・新入生オリエンテーションで博士後期課程の履修・研究スケジュールについてガイダンスを受ける。 ・主任指導教員を決め、受入許可をもらう。 ・主任指導教員と博士論文の研究課題や研究指導担当教員について相談する。 ・主任指導教員の承認の下、必要な授業を履修しながら、博士論文にまとめる研究内容を具体的に構想する。 ・「研究題目届」を提出する。（10月上旬） ・研究倫理講習（オンライン）を受講した上で、「博士論文題目届」を提出する。（12月中旬）これを受けて指導委員会が組織される。 ・「サステナビリティ研究先端演習Ⅰ」で進捗状況を報告し、フィードバックを得る（1～2月）。

	春・夏	<ul style="list-style-type: none"> ・主任指導教員の承認の下、必要な授業を履修しながら、博士論文執筆に必要な調査（先行研究渉猟、文献資料の収集・分析、実験、現地調査等）に着手する。 ・博士論文計画書を作成し、提出する。（6月上旬） ・指導委員会による面接指導を受ける。 ・「サステナビリティ研究先端演習 II」でポスター発表を行い、フィードバックを得る（6～7月）。
	2 年次	<p>秋・冬</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主任指導教員の承認の下、必要な授業を履修する。 ・博士論文執筆に必要な調査を引き続き進め、指導委員会による指導を仰ぐ。 ・博士論文に関連する研究課題について査読付き学術誌に投稿する準備を進める。 ・「サステナビリティ研究先端演習 III」で進捗状況を報告し、フィードバックを得る（1～2月）。 <p>春・夏</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主任指導教員の承認の下、必要な授業を履修する。 ・博士論文の構成を決め、指導委員会による指導を仰いだ後、執筆に着手する。 ・博士論文に関連する研究課題について査読付き学術誌に投稿する。 ・「発表論文又は未発表研究業績」を提出する。（6月上旬） ・「サステナビリティ研究先端演習 IV」で投稿予定論文について発表し、フィードバックを得る（6～7月）。 ・指導委員会による面接審査を受け、博士論文作成許可を得る。（7月）
3 年次	秋・冬	<ul style="list-style-type: none"> ・博士論文の執筆を進める。 ・博士論文の初稿を指導委員会に提出する。 ・指導委員会による事前審査を受け、提出稿完成に向けた指導を仰ぐとともに、最終的な提出許可を得る。
	春・夏	<ul style="list-style-type: none"> ・博士論文の執筆を終える。 ・提出の前に主任指導教員を通じて iThenticate によるチェックを受け、剽窃や盗用がないことを確認する。 ・必要な書類等とともに博士論文を提出する。（6月初旬） ・学位論文審査委員会による公開審査を受ける。 ・学位授与後 3 週間以内に「東京外国語大学学術成果コレクション」での公開・非公開に関する申請を済ませる。 ・学位論文審査委員会による審査報告書が研究科教授会において「合格」と認められれば、「博士（学術）」の学位が授与される。（9月）